

暮らして始める健康セミナー

in 幸手

家族が健康に暮らしていくためには？



2015年10月24日(土) 14:00~16:00
13:30より受付開始

会場

ウェルス幸手〔保健福祉総合センター〕2階 研修室

幸手市大字天神島1030-1(市民文化体育館「アスカル幸手」向かい)

内容

医学分野と建築分野の講師より、予防医療の重要性、住宅の断熱性能が健康に与える影響についてご案内します。



医学

「住まいの環境と健康」

中野 智紀 医師

社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス
東埼玉総合病院 地域糖尿病センター センター長
在宅医療連携拠点事業推進室 室長



建築

「快適な住環境にするために」

白石 充

株式会社 白石工務店 代表取締役
一級建築士、福祉住環境コーディネーター



定員

120名

参加費

無料

[主催] さいたま健康・省エネ住宅推進協議会

[後援] 埼玉県／幸手市／株式会社テレビ埼玉／埼玉新聞社

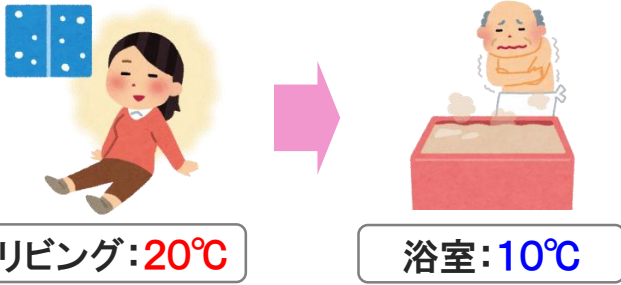
暮らしから始める健康セミナー in 幸手

セ ミ ナ ー でお伝えしたいこと

住まいを通じた健康・長寿の実現

高齢化が進む中、健康に暮らしていくことができる期間である「健康寿命」が注目されています。健康・省エネ住宅を推進する国民会議では、健康と断熱住宅の関係性に着目。各都道府県で地域協議会を発足し、調査・普及活動を行っています。

たとえば 冬、屋内で急激な温度変化により亡くなる方は、約17,000人。



暖かいリビングから、寒い脱衣所・お風呂場に移動すると、急激な温度差が血圧に影響します。特に、高齢の方は、血圧の上昇・下降が激しく、心臓に大きな負担がかかってしまいます。

住宅を断熱化することで、住宅内の温度差を少なくし、事故を未然に防ぐことができます。

健康調査を行う断熱改修に国の補助金が出ます

健康調査にご協力頂き、断熱改修を行うと、工事費の最大2分の1の補助金が支給されます。この事業は、各地域協議会に参画している施工業者のみ行うことができます。

【事業の流れ】

※補助金の活用には期限がございます。詳細は施工業者様にご相談下さい。



詳しくは、当日のセミナーにてご案内いたします。

お 申 込 み

お申し込みは、下記をご記入の上、FAXでお送りいただくか、下記項目を記載の上、メールにてお申込み下さい。

お名前(フリガナ)	()	参加人数	人
ご住所	(〒 -)		
電話		FAX	
メールアドレス			
現在のお住まい	・一戸建て(築年数 年) ・マンション(賃貸・分譲) ・その他()		

FAX 048-658-5605

メール kenko@masutoku.jp

さいたま健康・省エネ住宅推進協議会 事務局

0120-658-566 (担当:星野)